

ようやく実現!

# 中野新橋駅のバリアフリー化

東京メトロが中野新橋駅改良計画を公表(10月28日)

## ❖ エレベーター2基の新設が正式決定 ❖

バリアフリー整備は、エレベーター2基を新たに設置し、地上階から各ホーム階へ行くことができます。改札口を通り、新設のエレベーターで中野坂上方面のホーム(B1F)に直行。方南町方面へは、乗ったまま更にもう1階降り(B2F)、線路下の地下通路を通り(約50m)、新設のもう1基のエレベーターでホーム階に出ます。エレベーターは2基とも11人乗りです。

## ❖ 火災対策整備、駅冷房設備も新設 ❖

火災対策整備は現在新設工事中の2方向避難通路は平成23年度中に完成予定。

この他、駅冷房設備の新設、安全に駅を利用できるよう段差の解消等も計画されています。

## ❖ 3階建ての新駅舎、多機能トイレも整備 ❖

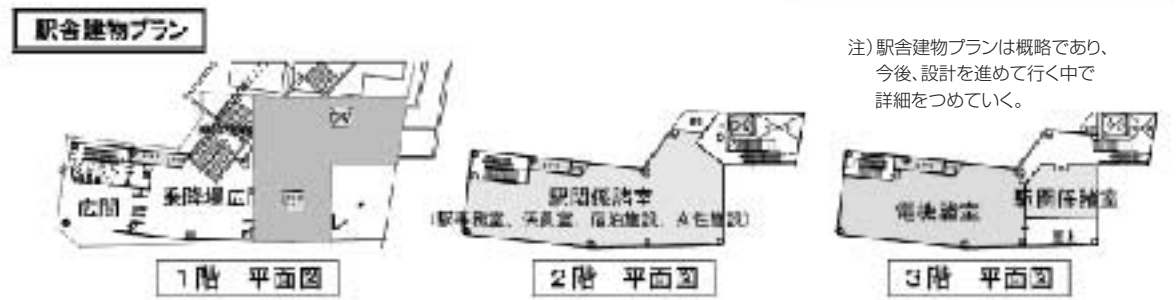
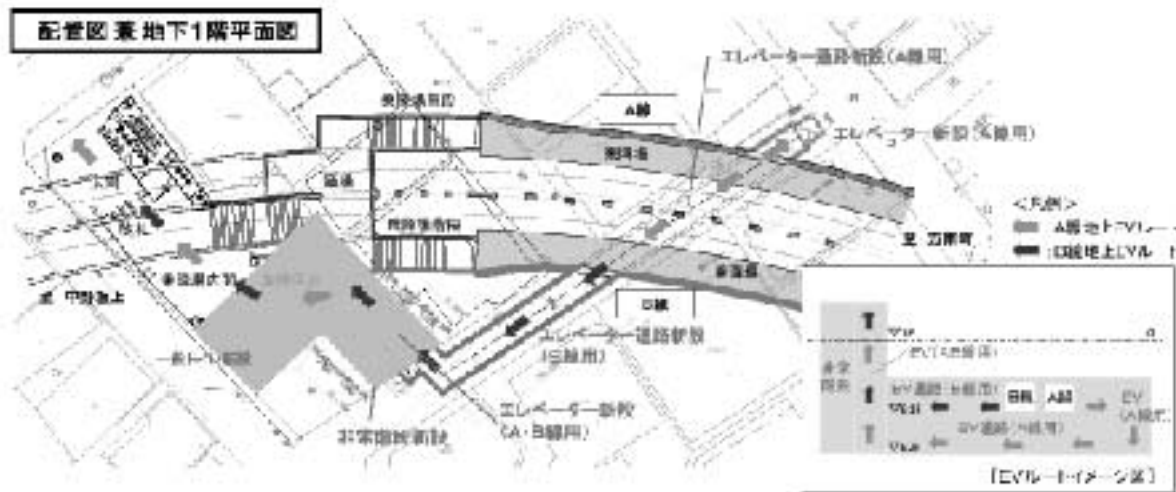
駅改装は地上3階建ての駅舎を新築し、乗降場広間も設けます。新駅舎は駅関係諸室に使いテナントは入れません。また、床・壁・天井を含め駅構内のリニューアルを行いコンクリートの壁はタイル張りになる予定です。トイレ整備は男女別および多機能トイレを設けます。



中野新橋駅現在の男女兼用トイレ

## ❖ 工事期間は平成23年度下期~26年度までを予定 ❖

工事期間については、東京メトロが目下、詳細をつめています。駅業務を続けながら工事を進める関係で、エレベーター供用開始は平成26年度中を目途としています。



注) 駅舎建物プランは概略であり、今後、設計を進めて行く中で詳細をつめていく。

長年にわたり地元の方々と共に進めてきた中野新橋駅のバリアフリー化がついに軌道に乗りました。併せて、新しい3階建ての駅舎がまちの発展、活性化のシンボルとなるようにこれからも努力していく決意しております。